

公益財団法人環日本海経済研究所(ERINA)

事業名	国際人材フェア・にいがた2012開催事業			
実施期間	平成23年6月23日(1日間)			
場 所	新潟市民プラザ			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	85 名	80 名	15 名	180 名

<実施内容>

公益財団法人環日本海経済研究所(ERINA)は2011年6月23日(木)に新潟県内企業と外国人留学生を対象とした就職相談会「国際人材フェア・にいがた2012」を開催した。



留学生向け就職ガイダンス

「国際人材フェア・にいがた」はERINAの主催事業として2005年から開催している。東アジアを中心に海外でビジネスを展開する県内企業が増え、人材確保の視点から外国人留学生の採用に対する関心が高まっていることから、県内企業と留学生に就職相談の場を提供することを目的としている。「国際人材フェア・にいがた2012」の参加企業は新潟市をはじめ、三条市、燕市、見附市、長岡市、上越市、津南町など新潟県内広範の地域から集まった。業種は教育、観光、飲食、物流、製造、精密加工、コンピューターシステムの開発、情報サービスなど多岐に渡った。参加留学生は85名、中国からの留学生が69名で全体の約8割を超えた。留学生の専門分野は経済、経営、観光、環境、国際文化、人文、教育、農学、電気、電子、情報サービスなどが挙げられる。大学院生の参加者は49名、全体の6割近くを占めた。新潟県内大学のほか、福島大学、会津大学からの留学生も参加した。当日は留学生向け就職ガイダンスと就職相談会の2部構成で実施した。就職ガイダンスでは、就職情報会社の専門家、留学生OGと入国管理局担当者がそれぞれの立場から日本における就職活動の心構えや手続きについて説明した。就職相談会では留学生が企業のブースをまわり、事前に用意したエントリーシート(参加申込書)を企業に提出して、採用担当者と面談を行った。

<参加者からのコメント>

辺境さん(中国)/Bian Jing

東日本大地震がありました。私は日本で就職したいと思います。日本の会社で生きた日本語を学び、現場で技術を身につけてどんどん成長したいと思います。地震で一時帰国しましたが、就職活動を準備するために、両親を説得して日本に戻ってきました。国際人材フェアにはたくさんの会社が集まり、企業ブースを回れば多くの採用担当者と直接お話ができて、非常に魅力的です。このようなイベントがたくさんあってほしいです。新潟は地方ですが、地元でいい会社があれば大都市に行かなくてもいいです。新潟が好きで、ずっと暮らしていきたいです。

陳俊崎さん(中国)/Chen Junqi

物流を勉強していますが、日本企業の物流システムがすごいと思いました。日本の会社に就職してしっかり学びたいと思います。

福島から来ました。地震のことは心配ですが、まわりの日本人が避難していないので、自分も慌てる必要はないと思います。新潟で自分に合う会社があれば就職したいです。

就職活動は、普段インターネットで1社1社エントリーしなければならないのですが、国際人材フェアにいがたに多くの会社が集まっていますので、複数の会社と直接に面談できます。今回は3社まわりました。ぜひ就職したい会社もありました。

福島県までバスを出していただいて、大変助かりました。そうでなければ参加できなかったと思います。